

2025年度 大阪電気通信大学大学院 入学試験要項

工学研究科／医療福祉工学研究科／総合情報学研究科

大阪電気通信大学大学院

目次

大阪電気通信大学大学院 入学試験共通事項

募集課程・募集専攻／コースおよび募集人数について	1
試験日程等について	1
アドミッション・ポリシーについて	2
出願について	2
出願に際しての注意事項	2
受験上の配慮が必要な方へ	2
入学検定料について	3
入学検定料の返還について	4
受験票について	4
試験当日の注意について	4
口頭試問，口述試験におけるプレゼンテーションについて	4
可否発表について	4
入学手続について	5
諸会費について	5
諸会費の返還について	5
入学許可の取消しについて	6
個人情報の取扱いについて	6
安全保障輸出管理について	6
ICTを活用した教育・研究活動のためのパソコンについて	6
奨学金選考に伴う学力試験の受験について	6
国費留学生について	6
工学研究科 博士前期課程	
(先端理工学／電子通信工学／制御機械工学／情報工学／建築学 コース)	7
医療福祉工学研究科 博士前期課程	10
総合情報学研究科 博士前期課程	
(デジタルアート・アニメーション学／デジタルゲーム学／コンピュータサイエンス コース)	13
工学研究科 博士後期課程	
(先端理工学／電子通信工学／制御機械工学／情報工学／建築学 コース)	16
医療福祉工学研究科 博士後期課程	19
総合情報学研究科 博士後期課程	22
寝屋川キャンパスへのアクセス	巻末

大学院入学試験 共通事項

募集課程・募集専攻／コースおよび募集人数について

○博士前期課程

研究科	専攻	コース	入学定員	募集人数
工学研究科	工学専攻	先端理工学コース	70名	14名
		電子通信工学コース		14名
		制御機械工学コース		14名
		情報工学コース		14名
		建築学コース		14名
医療福祉工学研究科	医療福祉工学専攻			10名
総合情報学研究科	総合情報学専攻	デジタルアート・アニメーション学コース	30名	
		デジタルゲーム学コース		
		コンピュータサイエンスコース		

○博士後期課程

研究科	専攻	コース	入学定員／募集人数
工学研究科	工学専攻	先端理工学コース	12名
		電子通信工学コース	
		制御機械工学コース	
		情報工学コース	
		建築学コース	
医療福祉工学研究科	医療福祉工学専攻		5名
総合情報学研究科	総合情報学専攻		5名

試験日程等について

研究科名 (課程)	【入試区分】 試験種別	試験日	出願(郵送)期間／出願資格問合せ期間	可否発表日	試験会場
工学研究科 (博士前期課程)	【5月期】 一般入学試験	5月12日 (日)	出願期間 2024年4月15日(月)～ 4月24日(水)【必着】	5月18日 (土)	寝屋川 キャンパス
医療福祉工学研究科 (博士前期課程)			出願資格の審査を要する方の出願期間※4 2024年4月8日(月)～ 4月19日(金)【必着】		
総合情報学研究科 (博士前期課程)					
工学研究科 (博士前期・後期課程※1)	【7月期／秋季入学】 一般入学試験	7月28日 (日)	出願期間 2024年7月1日(月)～ 7月12日(金)【必着】	8月3日 (土)	
医療福祉工学研究科 (博士前期・後期課程)			出願資格の審査を要する方の出願期間※4 2024年6月3日(月)～ 6月21日(金)【必着】		
総合情報学研究科 (博士前期・後期課程)			外国人留学生入学試験※2		
工学研究科 (博士前期・後期課程)	【3月期】 一般入学試験	3月10日 (月)	出願期間 2025年2月13日(木)～ 2月20日(木)【必着】	3月15日 (土)	
医療福祉工学研究科 (博士前期・後期課程)			出願資格の審査を要する方の出願期間※4 2025年1月6日(月)～ 1月17日(金)【必着】		
総合情報学研究科 (博士前期・後期課程)			外国人留学生入学試験※2		

※1 博士後期課程 建築学コースの秋季募集はありません。

※2 試験の実施をしないこともありますので、受験を希望する方は出願前に入試部へお問合せください。

※3 実施する課程・研究科は、博士前期課程【工学研究科／総合情報学研究科】、博士後期課程【工学研究科】のみとなります。
出願する場合は、入試部までお問い合わせください。

※4 出願資格によっては、事前の審査や問い合わせが必要です。詳細は、出願される研究科の出願資格のページを確認してください。

1 アドミッション・ポリシーについて

本学Webサイトにてご確認ください。

2 出願について

- (1) 出願資格・出願書類および試験内容等は、試験種別・課程および専攻／コースによって異なります。出願する試験制度のページをよく確認してください。
- (2) **出願書類は本学Webサイトにてダウンロードしてください。(所定様式の書式は変更しないでください)**
- (3) 出願書類等に不備があった場合、本学入試部より電話連絡をします。不通が続いた場合、出願書類の不備が解消できず、出願が受理できなくなりますので、ご注意ください。

3 出願に際しての注意事項

- (1) 出願書類の記入について
出願書類は、黒ボールペン（消せるボールペンの使用不可）で丁寧かつ正確に楷書で記入してください。
- (2) 出願書類の取扱いについて
 - ・ 本学所定の出願用封筒（「志願書類在中」の封筒）を使用し、出願書類を一括同封のうえ、必ず「簡易書留・速達」にて出願期間内必着で入試部へ送付してください。願書受理後は、出願事項の変更は認めません。
 - ・ 一旦受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返しません。出願に際し十分留意してください。
- (3) 入学志願票（A票）について
「指導予定教員氏名」欄には、希望する「担当教員氏名」を記入してください。
「科目区分」については、指導予定教員に科目区分を確認した後にA票「入学志願票」に記入してください。
※希望する指導予定教員に直接連絡を取り、受け入れが可能であるか必ず確認してから記入してください。
※入試部では指導予定教員への仲立ちは行いません。手紙や電話等の方法を検討してください。
- (4) 本学所定のB～E票および出願用封筒について
本学所定の出願用書類B～E票および出願用封筒については、本学入試部窓口で配布しています。
ただし、遠方にお住まい等の理由で、来学できない場合は以下の方法で代替可能です。
 - ・ 受験票（B票）：A票の住所に郵送します。
 - ・ 写真票（C票）：最近3ヵ月以内に撮影した上半身・正面・無帽で、サイズが縦4cm×横3cmの写真(背景が無地のもの)を提出してください。写真裏面には氏名を記入してください。
 - ・ 振込依頼書（D・E票）：3ページを確認して検定料を納入してください。
 - ・ 出願用封筒：任意の角2封筒の表に「志願書類在中」と朱書きし、郵便局窓口から「簡易書留・速達」で郵送してください。【書類送付先：〒572-8530 大阪府寝屋川市初町1番8号 大阪電気通信大学 入試部】
- (5) 学業成績・卒業見込証明書について〔対象者：本学在学学生および本学卒業生〕
学業成績・卒業見込証明書の発行手続きについては、学務課・四條畷学務課へお問い合わせください。
※出願書類が揃っていない状態での出願は受理できません。日数に余裕をもって発行手続きをしてください。
- (6) 推薦書について
【対象：医療福祉工学研究科／博士後期課程の志願者】
「大学院進学（入学）後の指導予定教員」に推薦書の作成を依頼してください。
※出願する専攻／コースのページに記載された「出願書類」（推薦書〔様式4〕）をよく確認してください。
※教員が推薦書をデータで入試課に提出します。出願書類の送付時に推薦書〔様式4〕の同封は不要です。
※志願者が教員に依頼せず、推薦書が作成されなかった場合、出願書類不備となり、出願は取り消しになります。
- (7) 出願の取り消しについて
以下の場合には出願を取り消します。
 - ・ 出願書類に不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合。
 - ・ **指導予定教員に受け入れ可能か確認をせず出願した場合。**
 - ・ 志願者が教員に推薦書作成を依頼せず、推薦書が作成されなかった場合。

4 受験上の配慮が必要な方へ

病気・負傷や身体の機能に障害のある方は、その種類・程度によって受験および入学後、特別な配慮を必要とすることがありますので、**出願1ヶ月前までに必ず本学入試部と連絡をとり相談してください。**

5 入学検定料について

(1) 35,000円

- (2) 入学検定料は、本学所定の振込用紙(大学窓口で配布)に必要事項を記入のうえ、各票(B～E票)を切り離さずに、最寄りの金融機関の窓口で「電信扱」によりお振込みください。
 振込依頼書(D票)の整理番号欄は、以下の表より受験する試験種別・専攻/コースに該当するものを記入してください。
 振込み完了後、受験票(B票)・写真票(C票)・入学検定料領収書(E票)を受け取り、写真票(C票)・入学検定料領収書(E票)に収納印が押印されていることを確認してください。
 ※入学検定料領収書(E票)は切り離して本人が大切に保管してください。
 ※なお、振込依頼書を使用せず、ATM等で振込みを行うことも可能です。その場合も必ず整理番号および志願者氏名を正しく記入してください。

〔 振込依頼書(D票)の整理番号欄の記入方法 〕

以下の要領で6桁の数字(試験種別4桁+専攻/コース2桁)を記入してください。

【記入例】一般入学試験5月期(博士前期課程)
 先端理工学コース出願の場合

整理番号(例)					
3	3	1	1	7	1

1. 受験する試験種別

試験種別		博士前期課程	博士後期課程
一般入学試験	5月期	3311	—
	7月期	3312	4312
	3月期	3313	4313
	2024年度秋季	3361	4361
社会人入学試験	7月期	3732	4732
	3月期	3733	4733
	2024年度秋季	3781	4781
外国人留学生入学試験	7月期	3722	4722
	3月期	3723	4723
	2024年度秋季	3771	4772
	2025年度秋季	3772	4775

2. 受験する専攻/コース

研究科	専攻	コース	博士前期課程	博士後期課程	
工学研究科	工学専攻	先端理工学コース	71	81	
		電子通信工学コース	72	82	
		制御機械工学コース	73	83	
		情報工学コース	74	84	
		建築学コース	76	86	
医療福祉工学研究科	医療福祉工学専攻		75	85	
総合情報学研究科	総合情報学専攻	デジタルアート・アニメーション学コース	79	総合情報学専攻	88
		デジタルゲーム学コース	77		
		コンピュータサイエンスコース	78		

〔ATM等での入学検定料振込方法〕

振込先	三井住友銀行 寝屋川支店
預金項目	普通預金
口座番号	1861308
フリガナ	ガクオオサカデンキツウシンダイガク
漢字	学校法人 大阪電気通信大学
振込依頼人名欄等	上記〔振込依頼書(D票)の整理番号欄の記入方法〕を見て、指定された6桁の整理番号と氏名(カタカナ)の間を空けずに振込依頼人名欄等に入力してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">6桁の整理番号</div> + <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">氏名(カタカナ)</div>

- ※氏名カナは志願者の氏名を入力してください。
 ※入金確認ができない場合、出願受理できません。
 ※振込を行った際の控えは保管しておいてください。入金確認をさせていただく際に必要になる場合があります。
 ※振込手数料は本人負担になります。

6 入学検定料の返還について

一度納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、次のいずれかに該当し、入学検定料返還手続を完了した場合に限り、入学検定料を返還します。

- ①出願が受理される前に出願辞退を申し出た場合
- ②出願書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合
- ③出願期間後に納入した場合
- ④入学検定料を適正な額より多く納入した場合
- ⑤学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していないために、入学試験を受験できなかった場合
※振込手数料は返還できません。

入学検定料返還手続および提出書類等につきましては、本学Webサイト〔入試情報>検定料返還について〕をご確認ください。

7 受験票について

- (1) 受験票の発送について
受験票は出願期間終了後、試験当日2日前を目安に受験票(B票)に記入された住所に速達で郵送します。
- (2) 受験票の未着について
試験前日までに受験票が到着しなかった場合は、試験当日に「仮受験票」を発行しますので、入試本部に申し出てください。

8 試験当日の注意について

- (1) 試験当日は試験会場に掲示された「控室案内」を確認し、試験開始30分前までに指定された控室に入室してください。試験開始時刻に30分以上遅刻した方は受験を許可しません。
- (2) 受験票は必ず持参してください。万一、受験票を紛失したり忘れたりした場合は、試験開始30分前までに入試本部に申し出て仮受験票の発行を受けてください。
- (3) 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがありますので、原則として入学試験の受験をご遠慮願います。
ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。
万一、罹患した場合は試験当日の10:00までに本学入試部にご連絡ください。
- (4) 試験会場へは自家用車(二輪車を含む)等を利用せず、公共交通機関を利用してください。
- (5) 不測の事態への対応(地震等の自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等)により、試験開始時刻の繰下げおよび試験実施日の変更等の措置を講じることがあります。ただし、本学の責によらない不可抗力による事故等である場合は、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

9 口頭試問、口述試験におけるプレゼンテーションについて

口頭試問、口述試験において、PCを用いてプレゼンテーション等を行う場合は、事前申告および準備物が必要となります。以下の点に注意してください。なお、医療福祉工学専攻の志願者は、プレゼンテーション実施が必須です。

- ・入学志願票(A票)の【口頭試問、口述試験におけるPCを用いたプレゼンテーションについて】欄に必要事項を記入し、事前申告してください。
- ・試験当日は、PC(HDMI出力が可能なPC)およびプロジェクターとの接続用(HDMI)ケーブルを持参してください。

10 合否発表について

- (1) 試験結果の通知は入学志願票(A票)の「合否結果送付先」欄に記入された住所に速達にて郵送します。
- (2) 合否に関する問合せにはお答えできません。なお掲示、Webによる発表は行いません。
- (3) 合格者には入学手続に必要な書類を同封します。

1.1 入学手続について

所定の期日までに入学手続を完了した合格者に、入学許可書を発行します。
入学手続に必要な提出書類は、合格通知に同封して送付します。

(1) 入学手続

入学金の納入および入学手続に必要な書類を提出してください。

(一旦納入された入学金および入学手続関係書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。)

試験種別		手続期限	入学年月日
春季 入学	5月期	5月12日実施	2024年6月14日(金)
	7月期	7月28日実施	2024年9月13日(金)
	3月期	3月10日実施	2025年3月21日(金)必着
2024年度 秋季入学		7月28日実施	2024年8月21日(水)必着
2025年度 秋季入学		3月10日実施	2025年6月13日(金)
			2025年度後期開始日

(2) 納入金

(単位:円)

		入学手続時	前 期	後 期	次年度納入額
入 学 金		100,000	—	—	—
学 費	授 業 料	—	450,000	450,000	900,000
	実 験 実 習 料	—	75,000	75,000	150,000
合 計		100,000	525,000	525,000	1,050,000

- 【注意】 (1) 本学博士前期(修士)課程出身者が引き続き、博士後期課程に入学する場合は、「入学金」を免除します。
(2) 博士後期課程に入学し、申請により別途定める要件を満たした方は、年額500,000円の奨学金が
給付されます。(博士後期課程特待生制度)
(3) 学費の納入方法については、入学後に通知します。(前期:4月頃、後期:9月~10月頃)
(4) 経済情勢の著しい変動があった場合には、改定することがあります。
(5) 本学では、学園の教育研究条件の整備拡充を図るため寄附金を募集しておりますが、あくまで応募は
任意であり、入学前には募集いたしません。

1.2 諸会費について

同窓会・後援会の加入には以下の諸会費の納入が必要です。

(単位:円)

	入学手続時納入	次年度
①同 窓 会 費	20,000	—
②後 援 会 費	10,000	—
合 計	30,000	—

【注意】 (1) 本学・本学大学院出身者は、「同窓会費」の納入は不要です。

(2) 博士後期課程に入学する方は、「後援会費」の納入は不要です。

- ①同窓会とは：創立以来の大学・大学院卒業生の同窓会として「友電会」があり、終身会費一括納入をお願いしています。
会員相互の親睦・交流と会誌発行をはじめ、母校発展のための各種の協力援助活動において重要な役割を
果たしています。また、在学生への直接的援助活動では奨学金貸与、クラブ活動支援や就職支援などを
行っています。
- ②後援会とは：後援会は、大学行事の支援、奨学金貸与、学生の福利厚生や就職に対する協力援助、教育研究への援助、
あるいは学生生活を知り大学と家庭との連絡を密にする活動など、さまざまな事業を行っています。

1.3 諸会費の返還について

諸会費を納入した後に、本学への入学を辞退する場合は、納入された「諸会費」を返還します。
所定の期日までに申請を行ってください。

(詳しくは合格通知に同封の入学手続書類をご覧ください。)

1 4 入学許可の取消しについて

以下のいずれかにあてはまる場合は、入学許可を取消します。

- ・各出願資格において見込みで受験した方が、入学年月日までに卒業等ができなかった場合。
- ・出願書類に虚偽の記載があった場合。

※その他、学校教育法に定める他の学校と本学との二重学籍は認めません。

1 5 個人情報の取扱いについて

入学試験で取得した個人情報は、本学が以下の目的に利用し、他の目的には一切利用しません。

1. 入学試験の実施・運営に係る業務
2. 合否通知に係る業務
3. 入学手続に係る業務
4. 入学予定者への案内・通知に係る業務
5. 教育事業および学生生活に係る業務
6. 検定料・学費等の収納に係る業務
7. 出願状況等、入試統計に係る業務

なお、上記業務を行うにあたり、本学が委託した業者に、取得した個人情報の一部または全部を提供することがあります。

その際には、委託した業者に対して、本学が定めるプライバシーポリシーを遵守する内容の契約を締結します。

上記業務を超えた利用はありませんので、あらかじめご了承ください。

プライバシーポリシーにつきましては、Webサイトよりご確認ください。

1 6 安全保障輸出管理について

本学は、教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」等に基づき安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育が受けられない場合や、研究ができないまたは希望する教育・研究内容の変更を求められる場合があります。

※安全保障輸出管理とは、日本を含む国際的な平和および安全の維持を目的として、軍事目的に利用可能な貨物（装置・試料等）および技術を、核兵器等の大量破壊兵器の開発を行っている国やテロリスト集団の手に渡さないようにするための管理制度で、日本においては、「外国為替及び外国貿易法」に従って実施されています。

※安全保障貿易管理の詳細については、以下の経済産業省のWebサイトを参照してください。

《経済産業省Webサイト》<https://www.meti.go.jp/policy/ampo/>

1 7 ICTを活用した教育・研究活動のためのパソコンについて

大阪電気通信大学では、ICTを活用した教育環境の充実を踏まえ、パソコンの必携化を実施しています。

大学院でも同様に、学生のみなさんが工学・情報・ゲーム・医療福祉・建築の各分野でICTを自在に操るスペシャリストとして活躍できるよう、充実した情報ネットワーク環境の下でICTを活用した教育と研究活動を行うこととなります。

具体的には、レポート作成・コンテンツ制作、プレゼンテーションなど授業や研究の場で情報機器を積極的に利用する場面が予想されます。

本学のキャンパスにある講義室や実験室、研究室には無線LAN(WiFi)を完備しており、無償で提供するソフトウェアも多数用意されています。大学からの連絡や授業または研究用資料の配布、課題提出でもパソコンをはじめとする情報機器を利用することが多くなりますので、注意してください。なお、研究で用いるパソコンに関することは、事前に配属を希望する研究室の教員に確認してください。

1 8 奨学金選考に伴う学力試験の受験について

【対象：先端理工学コース・電子通信工学コース・制御機械工学コース】

- ・特待生奨学金を希望する方は、各コースが独自に実施する学力試験を受験してください。
- ・学力試験の日時、出題内容等の詳細は各コース教員にお問合せください。

なお、本試験は、奨学金希望者の順位付けや就職にあたっての大学推薦の順位付けに使用します。

※電子通信工学コースにおいて学部成績、学業優秀賞の獲得状況等は、この順位付けに反映しません。

- ・奨学金選考のために実施する学力試験は、当該入学試験の合否判定の対象とはしません。

1 9 国費留学生について

国費留学生で本学の博士前期課程または後期課程を志望する場合、事前に本学入試部までご連絡ください。

1) 出願資格

春季入学	一般	次のいずれかに該当する方。 (入学日までに(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む) (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	社会人	次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ②前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2024年度秋季入学	一般	次のいずれかに該当する方。 (入学日までに(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの方を含む) (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	社会人	次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ②前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2025年度秋季	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ②前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方

【注意】※に該当する場合は、出願資格の有無を審査します。

1 ページの「試験日程等について」に記載の「出願資格の審査を要する方の出願期間」に出願書類を提出してください。審査の後、出願資格の有無をご連絡のうえ、出願資格が認められない場合は、入学検定料、出願書類を返還します。

2) 出願書類

必要書類	入試区分		外国人留学生の方で、以下の入試を受験する場合の提出書類		
	一般	社会人	一般	社会人	外国人留学生
① 入学志願票(A票)	○	○	○	○	○
② 受験票(B票)	○	○	○	○	○
③ 写真票(C票)	○	○	○	○	○
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	○	—	—	—	—
⑤ 研究計画書〔様式2〕	—	—	○	○	○
⑥ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	—	○	○	○	○
⑦ 大学院 面接調査書〔様式7〕	—	—	○	○	○
⑧ 身元保証書〔様式8〕	—	—	○	○	○
⑨ 学業成績証明書	○	○	○	○	—
⑩ 卒業・修了(見込)証明書	○	○	○	○	—
⑪ 学士の学位授与証明書	△	△	△	△	—
⑫ 業務経験を証明する書類	—	○	—	○	—
⑬ 外国における最終出身校の学業成績証明書	—	—	●	●	○
⑭ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	—	—	●	●	○
⑮ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	—	—	○	○	○
⑯ 在留カード(コピー)	—	—	○	○	○
⑰ 在留カードの在留資格を証明する書類	—	—	○	○	○
⑱ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	—	—	○	○	○

△は該当者のみ。●は外国における最終出身校が大学に該当する方のみ提出が必要です。

<書類内容説明>

	補足・注意事項
① 入学志願票(A票)	・本学大学院指定のものを使用し、必要事項を漏れなく記入してください。 ・受験票は、B票に記載の住所に郵送します。 ※B・C票については、2ページをご確認ください。
② 受験票(B票)	
③ 写真票(C票)	
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑤ 研究計画書〔様式2〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑥ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑦ 大学院 面接調査書〔様式7〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑧ 身元保証書〔様式8〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。 ※身元保証人は、日本に居住しかつ社会人として仕事に従事していること。 また、志願者の身元および留学経費一切を保証できること。
⑨ 学業成績証明書	在学中の学校または出身校で発行し、原本を提出してください。
⑩ 卒業・修了(見込)証明書	
⑪ 学士の学位授与証明書	一般・社会人入学試験の出願資格(2)に該当する方のみ提出してください。ただし、授与見込みで受験する方は、学位授与申請受理証明書を提出してください。
⑫ 業務経験を証明する書類	在職期間証明書等を提出してください。
⑬ 外国における最終出身校の学業成績証明書	それぞれの原本と日本語訳の様式を添えてください。なお、日本語訳は、出身校、日本語学校、大使館、領事館等、第三者機関が訳したもののみとし、 <u>公印と翻訳者のサインがあることを必須とします。</u>
⑭ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	
⑮ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	合否結果通知書等のコピーを提出してください。
⑯ 在留カード(コピー)	<u>両面のコピーを提出してください。</u>
⑰ 在留カードの在留資格を証明する書類	在学中の学校の在学証明書、または勤務している職場の在職証明書等を提出してください。
⑱ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	在職証明書、営業許可書等の原本を提出してください。 ※ <u>3ヶ月以内に発行されたものであること。</u>

同封する書類・注意事項については、2ページ『3 出願に際しての注意事項について』をご確認ください。

3) 試験科目および試験時間

	試験内容	試験時間
一般	口頭試問：研究分野に関連する専門科目について問う。 【制御機械工学コースのみ】 口頭試問：研究分野に関連する専門科目について問う。 (専門科目は、電気電子回路、材料力学、機械運動学、計測制御・情報、流体力学、熱力学の計6科目から1科目を出願時に選択する。)	10:00～ (集合時間 9:30)
社会人	口述試験：研究分野に関連する専門科目、提出された履歴書(業務説明書)等について行う。 ※口述試験におけるプレゼンテーションの持ち時間は15分以内とする。	
外国人留学生	口述試験：研究分野に関連する専門科目について行う。	

◎建築学コースは、ポートフォリオ等を持参すること(形式は自由。ただし電子ファイルは不可。)

※社会人入試のプレゼンテーションについては、4ページの「口頭試問、口述試験におけるプレゼンテーションについて」を確認してください。

4) 選考の方法

	選考の方法
一般	口頭試問および書類審査により総合的に行う。
社会人	口述試験および書類審査により総合的に行う。
外国人留学生	口述試験および書類審査により総合的に行う。

医療福祉工学研究科 博士前期課程

1) 出願資格

春季入学	一般	次の(1), (2)の条件を全て満たす方。 (1) 次のいずれかに該当する方 (入学日までに①~⑤のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む) ①大学を卒業した方 ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 ③学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 ④外国において学校教育における16年の課程を修了した方 ⑤文部科学大臣が定める基準に該当する方 ⑥大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方* (2) 大学院進学後の指導予定教員の推薦を得られる方
	社会人	入学日前日までに教育・研究機関、官公庁、企業、病院等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事する方で、次の(1), (2)の条件をともに満たす方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①大学を卒業した方 ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 ③学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 ④外国において学校教育における16年の課程を修了した方 ⑤文部科学大臣が定める基準に該当する方 ⑥大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方* (2) 大学院進学後の指導予定教員の推薦を得られる方
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)~(3)の条件を全て満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ②前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 大学院進学後の指導予定教員の推薦を得られる方 (3) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2024年度秋季入学	一般	次の(1), (2)の条件をともに満たす方。 (1) 次のいずれかに該当する方 (入学日までに①~⑤のいずれかの条件を満たす見込みの方を含む) ①大学を卒業した方 ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 ③学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 ④外国において学校教育における16年の課程を修了した方 ⑤文部科学大臣が定める基準に該当する方 ⑥大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方* (2) 大学院進学後の指導予定教員の推薦を得られる方
	社会人	入学日前日までに教育・研究機関、官公庁、企業、病院等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事する方で、次の(1), (2)の条件をともに満たす方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①大学を卒業した方 ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 ③学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 ④外国において学校教育における16年の課程を修了した方 ⑤文部科学大臣が定める基準に該当する方 ⑥大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方* (2) 大学院進学後の指導予定教員の推薦を得られる方
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)~(3)の条件を全て満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ②前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 大学院進学後の指導予定教員の推薦を得られる方 (3) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方

【注意】全ての試験種別において、入学後、学内で禁煙を確約できる方が望ましい。

※に該当する場合は、出願資格の有無を審査します。

1ページの「試験日程等について」に記載の「出願資格の審査を要する方の出願期間」に出願書類を提出してください。審査の後、出願資格の有無をご連絡のうえ、出願資格が認められない場合は、入学検定料、出願書類を返還します。

2) 出願書類

必要書類	入試区分		外国人留学生の方で、以下の入試を受験する場合の提出書類		
	一般	社会人	一般	社会人	外国人留学生
① 入学志願票(A票)	○	○	○	○	○
② 受験票(B票)	○	○	○	○	○
③ 写真票(C票)	○	○	○	○	○
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	○	—	—	—	—
⑤ 研究計画書〔様式2〕	—	—	○	○	○
⑥ 推薦書〔様式4〕	○	○	○	○	○
⑦ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	—	○	○	○	○
⑧ 大学院 面接調査書〔様式7〕	—	—	○	○	○
⑨ 身元保証書〔様式8〕	—	—	○	○	○
⑩ 学業成績証明書	○	○	○	○	—
⑪ 卒業・修了(見込)証明書	○	○	○	○	—
⑫ 学士の学位授与証明書	△	△	△	△	—
⑬ 業務経験を証明する書類	—	○	—	○	—
⑭ 外国における最終出身校の学業成績証明書	—	—	●	●	○
⑮ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	—	—	●	●	○
⑯ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	—	—	○	○	○
⑰ 在留カード(コピー)	—	—	○	○	○
⑱ 在留カードの在留資格を証明する書類	—	—	○	○	○
⑲ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	—	—	○	○	○
※ 取得資格を証明する書類	△	△	△	△	—

△は該当者のみ。●は外国における最終出身校が大学に該当する方のみ提出が必要。

<書類内容説明>

	補足・注意事項
① 入学志願票(A票)	・本学大学院指定のものを使用し、必要事項を漏れなく記入してください。 ・受験票は、B票に記載の住所に郵送します。 ※B・C票については、2ページをご確認ください。
② 受験票(B票)	
③ 写真票(C票)(本学所定用紙)	
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑤ 研究計画書〔様式2〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑥ 推薦書〔様式4〕	大学院進学後の指導予定教員が作成したもの。 ※出願書類の送付時に推薦書〔様式4〕の同封は不要です。
⑦ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑧ 大学院 面接調査書〔様式7〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑨ 身元保証書〔様式8〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。 ※身元保証人は、日本に居住しかつ社会人として仕事に従事していること。 また、志願者の身元および留学経費一切を保証できること。
⑩ 学業成績証明書	在学中の学校または出身校で発行し、原本を提出してください。
⑪ 卒業・修了(見込)証明書	
⑫ 学士の学位授与証明書	一般・社会人入試の出願資格(1)～②に該当する方のみ提出してください。ただし、授与見込みで受験する方は、学位授与申請受理証明書を提出してください。
⑬ 業務経験を証明する書類	在職期間証明書等を提出してください。
⑭ 外国における最終出身校の学業成績証明書	それぞれの原本と日本語訳の様式を添えてください。なお、日本語訳は、出身校、日本語学校、大使館、領事館等、第三者機関が訳したもののみとし、 <u>公印と翻訳者のサインがあることを必須とします。</u>
⑮ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	
⑯ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	合否結果通知書等のコピーを提出してください。
⑰ 在留カード(コピー)	<u>両面のコピーを提出してください。</u>
⑱ 在留カードの在留資格を証明する書類	在学中の学校の在学証明書、または勤務している職場の在職証明書等を提出してください。
⑲ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	在職証明書、営業許可書等の原本を提出してください。 ※ <u>3ヶ月以内に発行されたものであること。</u>
※ 取得資格を証明する書類	12ページ「4」医療職の国家試験資格(受験資格)・専攻が認めた資格を有する方の「口頭試問」免除についてに該当し、免除を希望する方は取得または受験資格が確認できる証明書または免許書の写しを提出してください。

同封する書類・注意事項については、2ページ『3 **出願に際しての注意事項について**』をご確認ください。

3) 試験科目および試験時間

	試験内容	試験時間
一般	口頭試問：これまで行った研究に関する内容と，大学院進学後の研究遂行に必要な学力および基礎知識について問う。	10:00～ (集合時間 9:30)
社会人	口頭試問：これまで行った研究に関する内容と，大学院進学後の研究遂行に必要な学力および基礎知識について問う。	
外国人留学生	口頭試問：これまで行った研究に関する内容と，大学院進学後の研究遂行に必要な学力および基礎知識について問う。	

※全ての入試種別において、研究に関する内容等，PCを用いてプレゼンテーションを行うこと。

※口頭試問におけるプレゼンテーションの持ち時間は15分以内とする。

4) 医療職の国家試験資格(受験資格)・専攻が認めた資格を有する方の「口頭試問」免除について

以下にある医療職の国家試験資格または受験資格を有する方もしくは専攻が認めた資格を有する方は、「口頭試問」を免除して「面接」を行います。

該当する方は，A票の「医療福祉工学専攻 博士前期課程(一般・社会人入学試験)のみ」欄にチェックを入れ，取得または受験資格が確認できる証明書または免許書の写しを出願書類に同封し提出してください。

なお、「面接」において、研究に関する内容等，PCを用いてプレゼンテーション(15分以内)を行うこと。

「医療職」および「専攻が認めた資格」とは，次のものをいう。

- ・医療職：医師，臨床工学技士，理学療法士，作業療法士，義肢装具士，看護師，薬剤師，柔道整復師，言語聴覚士，臨床検査技師，診療放射線技師，救急救命士
- ・専攻が認めた資格：健康運動指導士，健康運動実践指導者

5) 選考の方法

	選考の方法
一般	口頭試問または面接および書類審査により総合的に行う。
社会人	口頭試問または面接および書類審査により総合的に行う。
外国人留学生	口頭試問および書類審査により総合的に行う。 口頭試問は，志望する研究分野に関連する科目について行う。

総合情報学研究科 博士前期課程

【デジタルアート・アニメーション学コース/デジタルゲーム学コース/コンピュータサイエンスコース】

1) 出願資格

春季入学	一般	次のいずれかに該当する方。 (入学日までに(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む) (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	社会人	次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ① 外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ② 前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2024年度秋季入学	一般	次のいずれかに該当する方。 (入学日までに(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの方を含む) (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	社会人	次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 大学を卒業した方 (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 (3) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定に基づき、文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方 (5) 文部科学大臣が定める基準に該当する方 (6) 大学を卒業した方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満22歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ① 外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ② 前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2025年度秋季	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満22歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ① 外国において学校教育における16年の課程を修了した方または入学日前日までに修了見込みの方 ② 前項の方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方

【注意】※に該当する場合は、出願資格の有無を審査します。

1ページの「試験日程等について」に記載の「出願資格の審査を要する方の出願期間」に出願書類を提出してください。審査の後、出願資格の有無をご連絡のうえ、出願資格が認められない場合は、入学検定料、出願書類を返還します。

2) 出願書類

必要書類	入試区分	一般	社会人	外国人留学生の方で、以下の入試を受験する場合の提出書類		
				一般	社会人	外国人留学生
① 入学志願票(A票)		○	○	○	○	○
② 受験票(B票)		○	○	○	○	○
③ 写真票(C票)		○	○	○	○	○
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕		○	—	—	—	—
⑤ 研究計画書〔様式2〕		○	○	○	○	○
⑥ 志望理由書〔様式3〕		—	○	—	○	—
⑦ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕		—	○	○	○	○
⑧ 大学院 面接調査書〔様式7〕		—	—	○	○	○
⑨ 身元保証書〔様式8〕		—	—	○	○	○
⑩ 学業成績証明書		○	○	○	○	—
⑪ 卒業・修了(見込)証明書		○	○	○	○	—
⑫ 学士の学位授与証明書		△	△	△	△	—
⑬ 業務経験を証明する書類		—	○	—	○	—
⑭ 外国における最終出身校の学業成績証明書		—	—	●	●	○
⑮ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書		—	—	●	●	○
⑯ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの		—	—	○	○	○
⑰ 在留カード(コピー)		—	—	○	○	○
⑱ 在留カードの在留資格を証明する書類		—	—	○	○	○
⑲ 身元保証人の職業を公的に証明する書類		—	—	○	○	○

△は該当者のみ。●は外国における最終出身校が大学に該当する方のみ提出が必要。

<書類内容説明>

	補足・注意事項
① 入学志願票(A票)	・本学大学院指定のものを使用し、必要事項を漏れなく記入してください。 ・受験票は、B票に記載の住所に郵送します。 ※B・C票については、2ページをご確認ください。
② 受験票(B票)	
③ 写真票(C票)	
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑤ 研究計画書〔様式2〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。 ※2000文字程度でA4縦サイズ、ワープロ打ち、横書きで作成すること。 ※一般入学試験のデジタルアート・アニメーション学コースおよびデジタルゲーム学コースの志願者で大学院進学後に制作活動をする場合は、以下a) , b)を参照し、作成すること。 a) 制作する作品、コンテンツの企画、計画が明確な方は、タイトル、作品ジャンル、企画意図、研究目標、制作計画、発表形式等について記述すること。 b) 制作する作品、コンテンツの企画、計画が具体的に定まっていない方は、自分が作品、コンテンツ制作にあたって目標とする、あるいは影響を受けた作品、コンテンツの作品論、作家論等について記述すること。
⑥ 志望理由書〔様式3〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑦ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑧ 大学院 面接調査書〔様式7〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑨ 身元保証書〔様式8〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。 ※身元保証人は、日本に居住しかつ社会人として仕事に従事していること。 また、志願者の身元および留学経費一切を保証できること。
⑩ 学業成績証明書	在学中の学校または出身校で発行し、原本を提出してください。
⑪ 卒業・修了(見込)証明書	
⑫ 学士の学位授与証明書	一般・社会人入試の出願資格(2)に該当する方のみ提出してください。ただし、授与見込みで受験する方は、学位授与申請受理証明書を提出してください。
⑬ 業務経験を証明する書類	在職期間証明書等を提出してください。
⑭ 外国における最終出身校の学業成績証明書	それぞれの原本と日本語訳の様式を添えてください。なお、日本語訳は、出身校、日本語学校、大使館、領事館等、第三者機関が訳したものと、 <u>公印と翻訳者のサインがあることを必須とします。</u>
⑮ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	
⑯ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	合否結果通知書等のコピーを提出してください。
⑰ 在留カード(コピー)	<u>両面のコピーを提出してください。</u>
⑱ 在留カードの在留資格を証明する書類	在学中の学校の在学証明書、または勤務している職場の在職証明書等を提出してください。
⑲ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	在職証明書、営業許可書等の原本を提出してください。 ※ <u>3ヶ月以内に発行されたものであること。</u>

同封する書類・注意事項については、2ページ『3 出願に際しての注意事項について』をご確認ください。

3) 試験科目および試験時間

	試験内容		試験時間
一般	口頭試問	志望コース・研究分野に関連する専門知識および英語の基礎学力について問う。 提出された研究計画書等について問う。	10:00～ (集合時間 9:30)
社会人		志望コース・研究分野に関連する専門知識，提出された研究計画書等について問う。	
外国人留学生		志望コース・研究分野に関連する専門知識，提出された研究計画書等について問う。	

※口頭試問におけるプレゼンテーションの持ち時間は15分以内とする。

※プレゼンテーションについては，4ページの「口頭試問，口述試験におけるプレゼンテーションについて」を確認してください。

4) 選考の方法

	選考の方法
一般	口頭試問および書類審査により総合的に行う。
社会人	
外国人留学生	

1) 出願資格

春季入学	一般	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方または入学日前日までに取得見込みの方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	社会人	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 修士の学位を有する方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られ、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満24歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において修士に相当する学位を得た方または入学日前日までに取得見込みの方 ②修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2024年度秋季入学	一般	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方または入学日前日までに取得見込みの方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	社会人	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 修士の学位を有する方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られ、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満24歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において修士に相当する学位を得た方または入学日前日までに取得見込みの方 ②修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2025年度秋季	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られ、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満24歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において修士に相当する学位を得た方または入学日前日までに取得見込みの方 ②修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方

【注意】※に該当する場合は、出願資格の有無を審査します。

なお、社会人入学試験において出願資格(3)で出願する場合は、次の要件を満たすこと。

①大学を卒業した後、科学・技術関係分野で2年以上の業務経験を有すること。

②著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等において修士学位論文(作品)と同等以上の価値があると認められる業績を有すること。

1ページの「試験日程等について」に記載の「出願資格の審査を要する方の出願期間」に出願書類を提出してください。審査の後、出願資格の有無をご連絡のうえ、出願資格が認められない場合は、入学検定料、出願書類を返還します。

2) 出願書類

必要書類	入試区分	一般	社会人	外国人留学生の方で、以下の入試を受験する場合の提出書類		
				一般	社会人	外国人留学生
① 入学志願票(A票)		○	○	○	○	○
② 受験票(B票)		○	○	○	○	○
③ 写真票(C票)		○	○	○	○	○
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕		○	—	—	—	—
⑤ 研究計画書〔様式2〕		—	○	○	○	○
⑥ 志望理由書〔様式3〕		—	○	○	○	○
⑦ 推薦書〔様式4〕		○	○	○	○	○
⑧ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕		—	○	○	○	○
⑨ 研究・技術業績調書〔様式6〕		—	○	○	○	○
⑩ 身元保証書〔様式8〕		—	—	○	○	○
⑪ 修士課程における学業成績証明書		○	○	○	○	—
⑫ 修士課程における修了(見込)証明書		○	○	○	○	—
⑬ 修士論文の写し		△	△	△	△	—
⑭ 研究論文の写し		○	—	○	—	—
⑮ 業務経験を証明する書類		—	○	—	○	—
⑯ 外国における最終出身校の学業成績証明書		—	—	●	●	○
⑰ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書		—	—	●	●	○
⑱ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの		—	—	○	○	○
⑲ 在留カード(コピー)		—	—	○	○	○
⑳ 在留カードの在留資格を証明する書類		—	—	○	○	○
㉑ 身元保証人の職業を公的に証明する書類		—	—	○	○	○

△は該当者のみ。●は外国における最終出身校が大学に該当する方のみ提出が必要。

<書類内容説明>

	補足・注意事項
① 入学志願票(A票)	・本学大学院指定のものを使用し、必要事項を漏れなく記入してください。 ・受験票は、B票に記載の住所に郵送します。 ※B・C票については、2ページをご確認ください。
② 受験票(B票)	
③ 写真票(C票)	
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑤ 研究計画書〔様式2〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑥ 志望理由書〔様式3〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑦ 推薦書〔様式4〕	博士後期課程進学後の指導予定教員が作成したものです。 ※出願書類の送付時に推薦書〔様式4〕の同封は不要です。
⑧ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑨ 研究・技術業績調書〔様式6〕	記載の研究論文等は、主な3点の別刷またはコピーを添付してください。また別刷、コピーは、学会名・研究会名、執筆者・連名者のわかる部分も添付してください。
⑩ 身元保証書〔様式8〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。 ※身元保証人は、日本に居住しかつ社会人として仕事に従事していること。 また、志願者の身元および留学経費一切を保証できること。
⑪ 修士課程における学業成績証明書	在学中の学校または出身校で発行し、原本を提出してください。
⑫ 修士課程における修了(見込)証明書	
⑬ 修士論文の写し	修士の学位を有する方は、提出してください。
⑭ 研究論文の写し	学会名・研究会名、執筆者・連名者のわかる部分も添付してください。
⑮ 業務経験を証明する書類	在職期間証明書等を提出してください。
⑯ 外国における最終出身校の学業成績証明書	それぞれの原本と日本語訳の様式を添えてください。なお、日本語訳は、出身校、日本語学校、大使館、領事館等、第三者機関が訳したものと、 <u>公印と翻訳者のサインがあることを必須とします。</u>
⑰ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	
⑱ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	合否結果通知書等のコピーを提出してください。
⑲ 在留カード(コピー)	<u>両面のコピーを提出してください。</u>
⑳ 在留カードの在留資格を証明する書類	在学中の学校の在学証明書、または勤務している職場の在職証明書等を提出してください。
㉑ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	在職証明書、営業許可書等の原本を提出してください。 ※3ヶ月以内に発行されたものであること。

同封する書類・注意事項については、2ページ『3 出願に際しての注意事項について』をご確認ください。

3) 試験科目および試験時間

	試験内容		試験時間
一般	口述試験	志望した研究分野に関連する科目，提出された修士論文，修士作品，研究論文等について行う。	10:00～ (集合時間 9:30)
社会人		志望した研究分野に関連する科目，提出された修士論文，修士作品，研究論文および志望理由書，研究計画書等，研究・技術業績調書等について行う。	
外国人留学生		志望した研究分野に関連する科目，提出された志望理由書，研究計画書，研究・技術業績調書等について行う。	

※口述試験におけるプレゼンテーションの持ち時間は30分以内とする。

4) 選考の方法

	選考の方法
一般	口述試験および書類審査により総合的に行う。
社会人	
外国人留学生	

医療福祉工学研究科 博士後期課程

1) 出願資格

春季入学	一般	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方または入学日前日までに取得見込みの方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	社会人	入学日前日までに教育・研究機関、官公庁、企業、病院等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事し、かつ博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られ、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満24歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において修士に相当する学位を得た方または入学日前日までに取得見込みの方 ②修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2024年度秋季入学	一般	博士後期課程進学後の担当指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方または入学日前日までに取得見込みの方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	社会人	入学日前日までに教育・研究機関、官公庁、企業、病院等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事し、かつ博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られ、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満24歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において修士に相当する学位を得た方または入学日前日までに取得見込みの方 ②修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方

【注意】 全ての入試種別において、入学後、学内での禁煙を確約できる方が望ましい。

※に該当する場合は、出願資格の有無を審査します。

なお、社会人入学試験において※に該当する場合は、次の要件を満たすこと。

①医療福祉・科学技術関連分野で5年以上の業務経験を有すること。(証明できる書類等(コピー可)を提出のこと)

②著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等において修士学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有すること。

1ページの「試験日程等について」に記載の「出願資格の審査を要する方の出願期間」に出願書類を提出してください。

審査の後、出願資格の有無をご連絡のうえ、出願資格が認められない場合は、入学検定料、出願書類を返還します。

2) 出願書類

必要書類	入試区分	一般	社会人	外国人留学生の方で、以下の入試を受験する場合の提出書類		
				一般	社会人	外国人留学生
① 入学志願票(A票)		○	○	○	○	○
② 受験票(B票)		○	○	○	○	○
③ 写真票(C票)		○	○	○	○	○
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕		○	—	○	—	—
⑤ 研究計画書〔様式2〕		○	○	○	○	○
⑥ 志望理由書〔様式3〕		○	○	○	○	○
⑦ 推薦書〔様式4〕		○	○	○	○	○
⑧ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕		—	○	○	○	○
⑨ 研究・技術業績調書〔様式6〕		△	△	△	△	△
⑩ 身元保証書〔様式8〕		—	—	○	○	○
⑪ 修士課程における学業成績証明書		○	○	○	○	—
⑫ 修士課程における修了(見込)証明書		○	○	○	○	—
⑬ 修士論文の写し		△	△	△	△	—
⑭ 業務経験を証明する書類		—	○	—	○	—
⑮ 外国における最終出身校の学業成績証明書		—	—	●	●	○
⑯ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書		—	—	●	●	○
⑰ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの		—	—	○	○	○
⑱ 在留カード(コピー)		—	—	○	○	○
⑲ 在留カードの在留資格を証明する書類		—	—	○	○	○
⑳ 身元保証人の職業を公的に証明する書類		—	—	○	○	○

△は該当者のみ。●は外国における最終出身校が大学に該当する方のみ提出が必要。

<書類内容説明>

	補足・注意事項
① 入学志願票(A票)	・本学大学院指定のものを使用し、必要事項を漏れなく記入してください。 ・受験票は、B票に記載の住所に郵送します。 ※B・C票については、2ページをご確認ください。
② 受験票(B票)	
③ 写真票(C票)	
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	本学Webサイトからダウンロードし、 <u>自筆で記入してください。</u>
⑤ 研究計画書〔様式2〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑥ 志望理由書〔様式3〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑦ 推薦書〔様式4〕	博士後期課程進学後の指導予定教員が作成したもの。 ※出願書類の送付時に推薦書〔様式4〕の同封は不要です。
⑧ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑨ 研究・技術業績調書〔様式6〕	出願資格の審査が必要な方は、以下のことに注意して提出してください。 ・記載の研究論文等は、主な3点の別刷またはコピーを添付してください。 ・別刷、コピーは、学会名・研究会名、執筆者・連名者のわかる部分も添付してください。
⑩ 身元保証書〔様式8〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。 ※身元保証人は、日本に居住しかつ社会人として仕事に従事していること。 また、志願者の身元および留学経費一切を保証できること。
⑪ 修士課程における学業成績証明書	在学中の学校または出身校で発行し、原本を提出してください。
⑫ 修士課程における修了(見込)証明書	
⑬ 修士論文の写し	修士の学位を有する方は、提出してください。
⑭ 業務経験を証明する書類	在職期間証明書等を提出してください。
⑮ 外国における最終出身校の学業成績証明書	それぞれの原本と日本語訳の様式を添えてください。なお、日本語訳は、出身校、日本語学校、大使館、領事館等、第三者機関が訳したもののみとし、 <u>公印と翻訳者のサインがあることを必須とします。</u>
⑯ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	
⑰ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	合否結果通知書等のコピーを提出してください。
⑱ 在留カード(コピー)	<u>両面のコピーを提出してください。</u>
⑲ 在留カードの在留資格を証明する書類	在学中の学校の在学証明書、または勤務している職場の在職証明書等を提出してください。
⑳ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	在職証明書、営業許可書等の原本を提出してください。 ※ <u>3ヶ月以内に発行されたものであること。</u>

同封する書類・注意事項については、2ページ『3 出願に際しての注意事項について』をご確認ください。

3) 試験科目および試験時間

	試験内容		試験時間
一般	口述試験	志望した研究分野に関連する科目，提出された志望理由書，研究計画書，研究・技術業績調書等について行う。 ※研究に関する内容等，PCを用いてプレゼンテーションを行うこと。	10:00～ (集合時間 9:30)
社会人			
外国人留学生			

※全ての入試種別において，研究に関する内容等，PCを用いてプレゼンテーションを行うこと。

※口述試験におけるプレゼンテーションの持ち時間は30分以内とする。

4) 選考の方法

	選考の方法
一般	口述試験および書類審査により総合的に行う。
社会人	
外国人留学生	

総合情報学研究科 博士後期課程

1) 出願資格

春季入学	一般	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方または入学日前日までに取得見込みの方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	社会人	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 修士の学位を有する方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られ、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満24歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において修士に相当する学位を得た方または入学日前日までに取得見込みの方 ②修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方
2024年度秋季入学	一般	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当する方。 (1) 修士の学位を有する方または入学日前日までに取得見込みの方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	社会人	博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られる方で、次のいずれかに該当し、入学日前日までに正規職員として同一の教育・研究機関、官公庁、企業等で研究分野と関係する分野における業務に2年以上従事している方。 (1) 修士の学位を有する方 (2) 外国において修士に相当する学位を得た方 (3) 修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方で、入学日前日までに満24歳に達する方*
	外国人留学生	外国の国籍を有する方で、博士後期課程進学後の指導予定教員の推薦を得られ、次の(1)、(2)の条件をともに満たし、入学日前日までに満24歳に達する方。 (1) 次のいずれかに該当する方 ①外国において修士に相当する学位を得た方または入学日前日までに取得見込みの方 ②修士の学位を有する方と同等以上の学力があると本学大学院が認めた方* (2) 日本語能力試験(JLPT)N2以上に合格している方

【注意】※に該当する場合は、出願資格の有無を審査します。

なお、社会人入学試験において※に該当する場合は、次の要件を満たすこと。

①大学を卒業した後、科学・技術関係分野で2年以上の業務経験を有すること。

②著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等において修士学位論文(作品)と同等以上の価値があると認められる業績を有すること。

1ページの「試験日程等について」に記載の「出願資格の審査を要する方の出願期間」に出願書類を提出してください。審査の後、出願資格の有無をご連絡のうえ、出願資格が認められない場合は、入学検定料、出願書類を返還します。

2) 出願書類

必要書類	入試区分	一般	社会人	外国人留学生の方で、以下の入試を受験する場合の提出書類		
				一般	社会人	外国人留学生
① 入学志願票(A票)		○	○	○	○	○
② 受験票(B票)		○	○	○	○	○
③ 写真票(C票)		○	○	○	○	○
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕		○	—	○	—	—
⑤ 研究計画書〔様式2〕		○	○	○	○	○
⑥ 志望理由書〔様式3〕		○	○	○	○	○
⑦ 推薦書〔様式4〕		○	○	○	○	○
⑧ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕		—	○	○	○	○
⑨ 研究・技術業績調書〔様式6〕		○	○	○	○	○
⑩ 身元保証書〔様式8〕		—	—	○	○	○
⑪ 修士課程における学業成績証明書		○	○	○	○	—
⑫ 修士課程における修了(見込)証明書		○	○	○	○	—
⑬ 修士論文の写し		△	△	△	△	—
⑭ 業務経験を証明する書類		—	○	—	○	—
⑮ 外国における最終出身校の学業成績証明書		—	—	●	●	○
⑯ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書		—	—	●	●	○
⑰ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの		—	—	○	○	○
⑱ 在留カード(コピー)		—	—	○	○	○
⑲ 在留カードの在留資格を証明する書類		—	—	○	○	○
⑳ 身元保証人の職業を公的に証明する書類		—	—	○	○	○

△は該当者のみ。●は外国における最終出身校が大学に該当する方のみ提出が必要。

<書類内容説明>

	補足・注意事項
① 入学志願票(A票)	・本学大学院指定のものを使用し、必要事項を漏れなく記入してください。 ・受験票は、B票に記載の住所に郵送します。 ※B・C票については、2ページをご確認ください。
② 受験票(B票)	
③ 写真票(C票)	
④ 大学院 面接調査書〔様式1〕	本学Webサイトからダウンロードし、 自筆で記入してください。
⑤ 研究計画書〔様式2〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑥ 志望理由書〔様式3〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑦ 推薦書〔様式4〕	博士後期課程進学後の指導予定教員が作成したもの。 ※出願書類の送付時に推薦書〔様式4〕の同封は不要です。
⑧ 履歴書(業務説明書)〔様式5〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。
⑨ 研究・技術業績調書〔様式6〕	記載の研究論文等は、主な3点の別刷またはコピーを添付してください。また別刷、コピーは、学会名・研究会名、執筆者・連名者のわかる部分も添付してください。
⑩ 身元保証書〔様式8〕	本学Webサイトからダウンロードしてください。 ※身元保証人は、日本に居住しかつ社会人として仕事に従事していること。 また、志願者の身元および留学経費一切を保証できること。
⑪ 修士課程における学業成績証明書	在学中の学校または出身校で発行し、原本を提出してください。
⑫ 修士課程における修了(見込)証明書	
⑬ 修士論文の写し	修士の学位を有する方は、提出してください。
⑭ 業務経験を証明する書類	在職期間証明書等を提出してください。
⑮ 外国における最終出身校の学業成績証明書	それぞれの原本と日本語訳の様式を添えてください。なお、日本語訳は、出身校、日本語学校、大使館、領事館等、第三者機関が訳したもののみとし、 公印と翻訳者のサインがあることを必須とします。
⑯ 外国における最終出身校の卒業(修了)証明書	
⑰ 日本語能力試験(N2以上)の合格を証明できるもの	合否結果通知書等のコピーを提出してください。
⑱ 在留カード(コピー)	両面のコピーを提出してください。
⑲ 在留カードの在留資格を証明する書類	在学中の学校の在学証明書、または勤務している職場の在職証明書等を提出してください。
⑳ 身元保証人の職業を公的に証明する書類	在職証明書、営業許可書等の原本を提出してください。 ※3ヶ月以内に発行されたものであること。

同封する書類・注意事項については、2ページ『3 出願に際しての注意事項』をご確認ください。

3) 試験科目および試験時間

	試験内容		試験時間
一般	口述試験	志望した研究分野に関連する科目，提出された修士論文，修士作品，研究論文等，志望理由書，研究計画書，研究・技術業績調書等について行う。	10:00～ (集合時間 9:30)
社会人		志望した研究分野に関連する科目，提出された修士論文，修士作品，研究論文等，志望理由書，研究計画書，研究・技術業績調書等について行う。	
外国人留学生		志望した研究分野に関連する科目，提出された志望理由書，研究計画書，研究・技術業績調書等について行う。	

※口述試験におけるプレゼンテーションの持ち時間は30分以内とする。

4) 選考の方法

	選考の方法
一般	口述試験および書類審査により総合的に行う。
社会人	
外国人留学生	

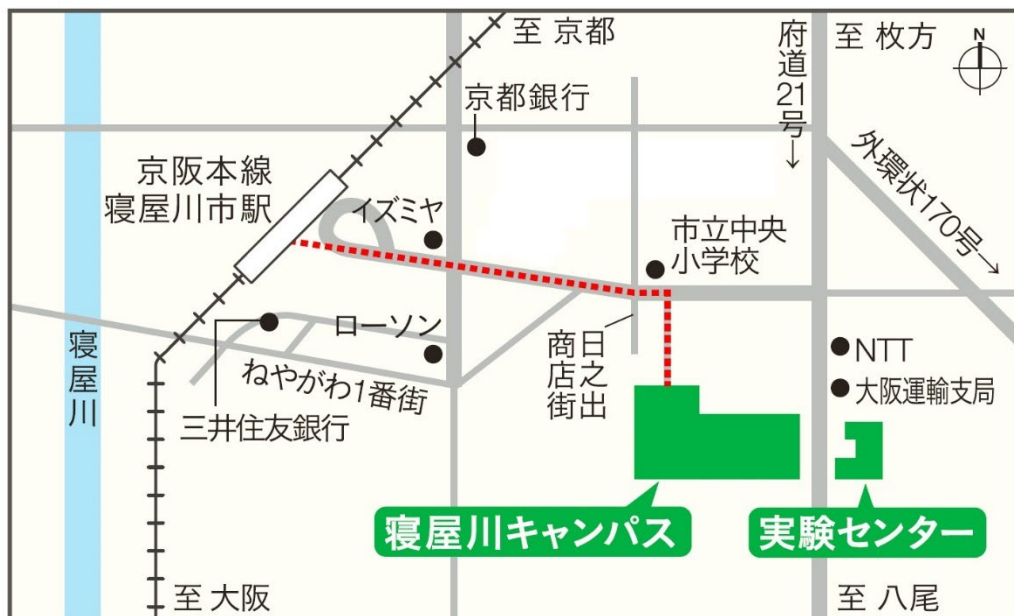
[寝屋川キャンパスへのアクセス]

●大阪方面から

JR 大阪	JR 大阪環状線 約7分	京橋	京阪本線 約12分	寝屋川市	徒歩 約7分	寝屋川 キャンパス
地下鉄 梅田	大阪メトロ御堂筋線 約5分	淀屋橋	京阪本線 約20分			

●京都方面から

近鉄京都	近鉄京都線 約14分	丹波橋	京阪本線 約31分	寝屋川市	徒歩 約7分	寝屋川 キャンパス
三条		京阪本線 約44分				



※四條畷キャンパスでの試験はありません。ご注意ください。

大阪電気通信大学 入試部

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8

TEL 072(813)7374

FAX 072(825)4589

ホームページ <https://www.osakac.ac.jp/>